

SGS ドライバースブリーフィング資料 2026.3.15

- ★競技中は主催者の指示に従って下さい。
- ★走行順はプログラムの記載順です。
- ★練習走行はありません。4本走行全てを正式計測します。
(危険防止の為にスターターの合図により速やかに(2秒以内)スタートしてください。)
- ★4本全て走行する必要はありませんが、走行しない場合はスタッフ及び後走者に必ず申し出て下さい。
- ★トランスポンダー不調による計測不能の場合は再出走となります。(本人の取付ミスは除く)
(前走車両のトラブルの場合も再出走となりますのでスタッフの指示に従ってください。)
- ★計測走行は午前2本、午後2本で2台出走となります。(スターターの合図に従って下さい。)
- ★クラスによっては状況により午後に計測走行2本目を行う場合があります。
- ★試走は原則として午前の走行の前に1本、午後の走行の前に1本行います。
- ★ミスコースした場合、黒旗が提示されますが停止や徐行せず速やかにゴールに向かってください。
- ★危険な場合は赤旗が提示されますので、その場で停止してスタッフの指示に従ってください。
- ★ゴールラインを切った後は速やかにパドックに戻ってください。(コース内での停止・徐行禁止)
- ★ゴール後、パドックに入ったら一時停止してヘルメットを脱いでください。
- ★パドック誘導は行いません。5台程度前にはスタート地点の列に並んで待機してください。
- ★ダブルエントリーの乗り換えはAパドックの指定の場所で行ってください。
(乗り換え時には必ずゼッケンの張替をお願いします。)
- ★参加選手同士に限り同乗が可能です。(同乗者もヘルメット・シートベルト・長袖長ズボン必須)
- ★乗車側の窓は全閉にしてください。
- ★純正のロールバー装着車両(AP1、AP2、NCEC、ND5RC等)は幌・ハードトップを全閉としてください。
- ★排気音量が規定を超えるると判断された車両は赤旗提示により走行を中断させます。
- ★排気管よりオイル消費による白煙が多く出ている車両は赤旗提示により走行を中断させます。
- ★リタイヤする場合はハザードを点灯してオンコース方向に徐行せず速やかにゴールしてください。
- ★車両トラブルで走行不能の際にはハザードを点灯して窓から手を振って下さい。
- ★競技に関しての質問は事務局長の中村誠司まで。
- ★競技中は会場からの退中は原則として出来ません。(やむを得ない場合は大会本部に申告して下さい。)
- ★パドック内は車室内を含めて完全禁煙です。(電子タバコを含め喫煙は喫煙所で。)
- ★パドック内は完全徐行です。(急加速・急減速・ブレーキロックを行った車両は即時失格とします。)
- ★競技中の飲酒は厳禁とします。
- ★パドック内でのカセットコンロの使用は認めますが安全には十分に配慮してください。(使用の際には全て自己責任とし、万が一のトラブルに際しては主催関係者及び会場は一切責任を負いません。)
- ★「注意事項」を守らない方は、参加費を返還することなく即時退場していただきます。(次戦以降の参加は不受理といたします。)
- ★他の参加車両及び会場の施設等に損害を与えた場合には理由の如何を問わず責任を持って補償して頂きます。
- ★女子トイレ(2か所)に着替えのスペースがあります。
- ★計測走行の4本目が終了次第、速やかにゼッケンとトランスポンダーを受付に返却してください。
- ★ゴミは各自で持ち帰って下さい。
- ★表彰式及び抽選会への参加は任意としますが、不参加の場合には楯・賞品・景品は授与致しません。
- ★表彰式及び抽選会に参加されない場合には大会本部又はスタッフに必ず申し出て下さい。
- ★競技終了後に埼玉スバル提供のソルテラ試乗会を行います。2台各5名限定で試乗希望者多数の場合はジャンケンにて決定いたします。